

NEWS LETTER

福井大学 男女共同参画推進センター第27号 R1.10発行

NEWS
1

令和元年度 男女共同参画センターシンポジウムを開催します

男女共同参画推進及び女性研究者支援の啓発を目的とする、今年度の全学シンポジウムは名古屋大学の男性教職員で初めて育児休暇を取得し、愛知県イクメン・イクボス応援会議の座長も務める田村哲樹先生をお迎えします。研究と家庭生活の両立や周囲との調整をどのように行ったのか、ご自身の実体験に基づいた分かりやすい講演です。仕事と生活の両立に悩む現役世代、今後結婚・出産・介護等ライフイベントを控える方、教職員のワーク・ライフ・バランスを考える方におすすめの講演です。どなたでも参加自由で無料です。ぜひお気軽にご参加ください。

*日時 令和元年11月21日(木) 13:10~14:30

*会場 【文京】アカデミーホール

【松岡】白翁会ホール(テレビ会議システム)

*対象 教員・職員・学生・一般の方 ※どなたでも参加自由・無料

*講演 どうして「男性の変化」が大切なのか?——体験的男女共同参画論

13:15- 講演(50分)

14:05- 質疑応答(20分)予定

*参加申込 学内者は当日参加も可能ですが、準備等の為事前申込にご協力ください。

danjyo@m1.cii.u-fukui.ac.jp 会場・氏名・所属を添えてお申込ください。

名古屋大学の男性教職員で

初めて育児休暇を取得



講師：名古屋大学大学院
法学研究科 教授
田村 哲樹 氏

NEWS
2

「福井大学オープンキャンパス2019」が開催されました

「福井大学オープンキャンパス2019」が8/8(木)松岡キャンパス、8/9(金)文京キャンパスにて開催されました。男女共同参画推進センターでは「女性研究者ロールモデル&支援事業紹介パネル展示」を行い、オープンキャンパスに訪れた高校生や保護者の方を対象に、本センターの取組や、福井大学で活躍する女性研究者の研究内容等の紹介をしました。

文京キャンパスでは「理系女子応援セミナー」が同時開催され、女性研究者から自身の学生時代の様子や現在取り組んでいる研究についての講演がありました。参加者からは「リケジョであるメリットを多く知ることができた」「より一層福井大学に進学したいという気持ちが強くなった」などの声が聞かれました。



9/11(水)福井大学にて開催された日本遺伝子学会内「男女共同参画ランチョンワークショップ」において、末信一朗センター長が講演しました。

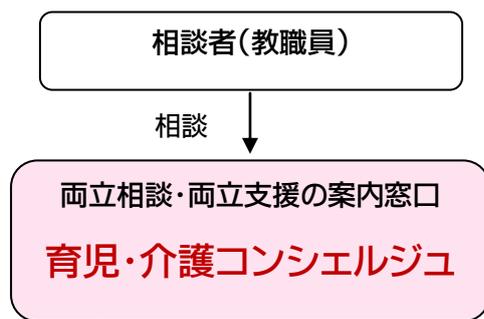
ワークショップでは、はじめに日本遺伝子学会会長小林武彦氏より挨拶があり、日本遺伝子学会男女共同参画推進担当理事である篠原美紀氏による「日本遺伝子学会の男女共同参画の現状」が紹介されました。

次に、末信一朗センター長による「福井大学における男女共同参画の取り組み」と題した講演を行い、福井県の特長や県民性、問題点の解説、本学の男女共同参画推進センターの取り組みや研究者支援の事業内容などをスライドを使って紹介しました。100名を超える参加者が集い、総合討論では質問や提案が多く出され、活発な議論の場となりました。



男女共同参画推進センターでは「育児・介護コンシェルジュ」を設けています。

育児・介護コンシェルジュとは、福井大学の育児・介護等と仕事の両立相談窓口です。仕事との両立のために悩んでいることや困っていることがあるとき、育児情報や介護情報がほしいときにご相談ください。



お問合せ先

メール danjyo@ml.cii.u-fukui.ac.jp
電話 0776-27-9858/内線文京2206
(月～金曜日 9:00～16:00 ※土日祝休み)

対象

福井大学 全職員 (文京地区・松岡地区・敦賀地区・
二の宮地区・八ツ島地区全て)

*相談無料

*相談者のプライバシーを守ります

○このような悩みはございませんか?

「育児休業を取得したいが、どこに聞いたらよいか」
「もうすぐ介護がはじまりそう…どこに相談してよいか」
「学内の制度について教えてほしい」 など

